

ボランティア情報紙

ら・ぼ・ら

平成28年 10月号

発行 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

編集 あやせボランティアセンター

綾瀬市早川550 綾瀬市役所内

電話 70-3210 FAX 79-1812

E-mail: ayase-vc@ayase-shakyo.or.jp

☆「らぼら」とは、ラボ(研究所)とボラ(ボランティア)をつなげた造語です。

※「らぼら」では、毎号ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの紹介をしております。

＜史跡ガイドボランティア＞

綾瀬市を歩きながら史跡のご案内をしています。源頼朝の御家人でこの地方を治めていた渋谷氏のこと。みなさんの近くの神社、寺、昔の人が通った道、見逃していた石仏、昔の人がお金を出し合って作った記念塔、実は今も近隣の人々により愛され世話をされている不動さんやお地藏さん。

いかがですか。知りたいことはありませんか。いつでも、市の生涯学習課で申込みを受け付けています。



＜高座豚研究班＞

高座豚研究班は今年15周年を迎えることが出来ました。公民館の「生涯学習講座」に参加したのをきっかけに、「綾瀬の特産である高座豚で何かを生み出そう」という目的で結成されました。“おいしく たのしく げんきに”をモットーに、現在18名の会員で活動しております。豚の味噌漬けをヒントに、味噌味にこだわり、手作りで試行錯誤しながら現在に至っています。

平成27年度に市社会福祉協議会会長表彰を、今年度は神奈川県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

主な活動として、豚まんづくり、綾瀬の農業と高座豚の歴史を伝える出前授業・出張講座を、市内小学校をはじめPTA、公民館、市民グループ等で行っています。また、北の台地区センター祭りに参加しています。

日々の活動は、第1・3木曜日に中央公民館1階実習室で行っております。



＜ハウオリカプヴァイ＞

結成されて11年目、私達は知的障がいがあり一人では行動もなかなか出来ません。フラと出逢って、毎回の練習を休まず続けることにより、今では曲のレパートリーも増えて、介護施設の訪問や市の各種イベントにも参加出来るようになり、ボランティアをされていた側からする側になってきました。沢山の拍手をいただけることが何よりも励みとなり、少しずつですが当初と比べると大進歩となりました。月2回の日曜日に10時から12時まで、中央公民館で練習をしています。



❀ ボランティアセンターからのお知らせ ❀

1 ボランティアさろん

(1) はじめてのスマホ教室

ア 日時 平成29年1月18日（水）午後2時から4時まで

イ 会場 綾瀬市役所 3階 315会議室

ウ 内容 スマートフォンを触ったことがない、持っているけど操作が難しいと感じているシニア・初心者向けのスマートフォン講座を開催します。

今回は NTT ドコモに協力をいただき、「らくらくスマートフォン」を実際に使った体験型のさろんです。



2 あやせ福祉ふれあいまつりボランティア募集

平成28年11月27日（日）に開催される「第25回あやせ福祉ふれあいまつり」の運営にご協力いただくボランティアを募集しています。



(1) 日 時 平成28年11月27日（日）午前9時から午後3時ごろまで

(2) 場 所 綾瀬市オーエンス文化会館とその周辺

(3) 活動内容 ア 会場設営及び片づけ

イ 会場内巡回及び清掃

ウ 模擬店（おにぎり・ジュースの販売手伝いやポップコーン等の調理）



(4) その他 ア ボランティア行事用保険に加入しています。

イ お弁当（おにぎり2個程度）ご用意します。

ウ 当日担当していただく係については、後日郵送にてお知らせします。

3 綾瀬市ボランティア連絡協議会に加入してみませんか。

ボランティア団体同士のヨコのつながり構築を目的として結成し、現在26団体のボランティアグループにご加入いただいております。

実施事業は、障がい当事者との交流会（年2回）や、内部研修と加入団体同士の交流を兼ねたバス研修、加入団体の活動促進を目的としたボランティア講座などを開催しています。また、加入団体は事業費助成を受けることもできます。

これを機会に、団体の枠を超えたつながりをつくってみませんか。お待ちしております。

